

# GREEN RANGER NEWS

2017年6月号

Vol.287



NPO 法人 蔵王  
のブナと水を守る会事務局  
〒989-0231  
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102  
Tel & Fax 0224-25-3820  
URL <http://www.zao.org/>

## ■ 4月の活動報告

[森の教室]4月23日

標高差による桜の咲き具合を観ながら小屋へ。ここの桜も蕾が紅く膨らんで「すみれ・さくら祭り」には見頃ようだ。植林地から歓声が聞こえる。これに登るの？ 暫くやってないなあ、見晴らし良さそう、自然の木登り体験！、他にもターザンロープやネットクライミングも作ってみたとか、夢中になるかも。遊んでばかりいられない。シロヤナギの挿し木の準備をし、何とかこの場所に育てて欲しいと一本一本丁寧に植え終わる。二手に分かれて、蔵王おろしで落ちたり曲がったりした樹名板を直しながら小屋に帰ることに。終わった頃、別班の呼ぶ声。イノシシの食事の跡は見慣れているが、こんな広大に地面が掘られているとは。植林した木々は大丈夫？。ワラビの根に執着？、植物は勿論、ミズやカエルまで食べると聞く。これも教訓か。見に来て下さい。参加者：4名

## ■ 5月の活動報告

[春を食べる会]5月3日

まずは、「特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会」として、4月28日(金)憲政記念館(東京都千代田区田町)にて「平成29年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰の受賞」したことが報告されました。山は日に日に樹々が清らかな緑へ、山菜も生えて来た。が、ただ食べるではもったいない。観察路を散策して、森の空気を味わっていただこうと、男子スタッフが案内。女子スタッフは、腕によりをかけ調理を担当。オオヤマザクラがまだ花を残し、オオバクロモジの花彩、アサダ、カ

エデ類の若葉の萌え、カラムツの緑のさまは身を洗われそう。ムシカリも咲き、フデリンドウ・シラネアオイ・スマレ類なども足元に咲く。偶然にか、キブシの雄雌の株が同じ所にあり、雄雌の花の見分け方を教わる。

そして食時の刻、天ぷら・和え物と山菜づくし。初めてイワガラミの天ぷらを、スマレの酢の物は緑に薄紫の花が食欲をそそる。食後に香り当てゲーム、瓶に紙で包まれた何かが入っている。順番に嗅いで行く。追って植物の名前の書いた紙がある瓶、サロメチールの臭い、答えのミズメをミズバツと(笑い)。腹ごなしに、別の観察路を散策。ブナの花を観た？！、観てない、Back。雄花は見えるが、雌花はどうか、隣のブナには花が無い。次回が楽しみ。イノシシの地面をうねる様な食事跡風景に、鼻の頑丈さにお互い感心する。心も体も、リフレッシュできたでしょうか？ 参加者：22名



平成29年緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞記念の盾



## ■ 5月の活動報告

[ツリーハウス完成祝い]5月5日

午前:第1部「ツリーハウスで遊ぼう」

リスの森にオカリナの澄んだ音色が森にとけこむ。子供たちの出足ちょっと遅い。トトロなどみんなに聴かせたかったな、選曲してくれたのに、ごめんなさい。手品のおじさんが森にやって来た。失敗したように見せて笑いをとる、マギー系かも。子供たちが少し増えて来たので、バルーンアートに大忙し。ツリーハウス造りの話をし、ちょっと主催者挨拶。再びオカリナが森に響く。手品のおじさんも一休み、聞きほれる。ウグイスも共演しているような。次はツリーハウスに登ろう。大人たちの心配をよそにひたすら登る、梯子の桁に足が届かず泣き出す子も、頑張っ！上がった気分は大人も子供もVサイン。ターザンロープもあるよ！木登りやネットクライミングはそっちのけ、行列のできる盛況、作って良かった。



午後:第2部「オープン記念野外コンサート」

オカリナ:高橋佐知子さん、午後は大人向けの曲。トリプルオカリナで演奏、難しそうだけど情景が目に浮かびました。サザンオールスターズ トリビュートユニット:Tomosさん、山の中に来て海の歌ばかりと。いいんじゃないでしょうか、ブナの森から海へ、きれいな水で繋がってますから。レディースヴォーカルグループ:JOY さくらさん、一目千本桜からとか。当園にも9種類のサクラありますが、幼木もあり、皆はまだ咲きません。早く皆さんの様に輝いて咲いてくれればと願ってます。ハマミイワオ&セレンディピティさん、地元福島いわき市を中心に活動中。いわきの観光名所を歌った曲も。また聞いてみたい、行ってみたい。音響スタッフさん、自然の中での調整、大変だったろうと思います。お陰様で、演奏者の皆さんの素敵な音を堪能させていただきました。手品のおじさん、子供たちと最後まで遊んでくれました。岩に登るの怖がっていた子も、平気でてっぺんへ登るように、自然と仲間に。「野外ライブ」素敵だったですねえ。予約なしでしたが、62名の方が参加してくれました、感謝です！皆さん本当にご協力ありがとうございました。



また「蔵王の森づくり自然園」で楽しんで下さい。

## ■ 6月の活動案内

《森づくりイベント(不条枝の切り取り・整形・薪割り)》

日時 : 6月11日(日) 午前10時~午後2時

場所 : 蔵王のブナと水を守る会 丸太小屋

9:15 会員集合

9:30 受付

10:00 開会(丸太小屋前)

10:15 作業開始(彩遊の森)

12:00 昼食(丸太小屋前)

13:00 自然観察路散策

14:00 解散

参加費 : 大人600円(保険料込)、小学生以下100円(保険料)

持ち物 : 昼食、飲み物、雨具、軍手、長靴

電車で参加の方は丹野さんに連絡してください。電話(080-5575-5334)

[森の教室]

開催日 6月25日(日)

集 合 作業小屋 10時

内 容 樹木教室など

電車で参加の方は丹野さんに連絡してください。電話(080-5575-5334)

## 平成29年度緑化推進運動功労者表彰を受賞しました！

平成29年4月28日永田町の憲政記念館において、天皇皇后両陛下御臨席の下、内閣府主催の「第11回みどりの式典」が開催され、当会が緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。受賞者は、みどりの学術賞が2名、緑化推進運動功労者が12名（個人2名、10団体）でした。〈みどりの式典とは？〉「みどりの日」についての国民の関心と理解を一層促進し、「みどり」についての国民の造詣を深めるため、「みどりの月間」（毎年4月15日から5月14日までの期間）において「みどりの式典」を開催します。（農林省 HP より）

当会の「功績の概要」は、次の通りです。『同会は、昭和61年の発足以降30年にわたり、荒廃地への植林や植林地の整備等をとおして、森林復元の活動、森を守る活動を継続している。

南蔵王の荒れ地を広葉樹の森に復元するため、試行錯誤を繰り返しながら森づくりの手法を独自に考案し、植林活動を実践してきた。平成10年からナショナル・トラスト運動を開始し、平成13年までに白石市との共同取得地も合わせて13.7ヘクタールの荒廃地を購入して、一般市民や企業に呼びかけ毎年植林祭を開催し、平成25年にはトラスト地に4万本以上の植林を終了した。

植林後は定期的な枝打ちや間伐等の育林作業に取り組み、順調に生育した箇所については一般に開放できるよう整備を行い、平成27年には自然観察路を3コース開設するなど、自然に親しめるような場づくりを行っている。

また、森づくりの技術を多くの人に伝えることを目的に毎月「森の教室」を開催し、後継者の育成にも取り組むなど、将来的にも森づくり活動が継続されるよう尽力している。

同会は、活動をとおして多くの人々が自然に触れ、関心をもつ一般市民や企業を生み出しており、自然環境保護推進の役割を果たしている。』

当会は、活動を始めて32年目になります。これまでの活動が高く評価され、このような最高の賞を受賞することができましたのも、発足以来多くの皆様のご支援とご協力を頂いたお陰です。心から感謝申し上げます。受賞を励みとして、今後も活動を続けてまいります。

多くの皆様に自然観察路の散策やツリーハウスで遊んで頂くことで、私たちの森づくりが後世へ継承されることを願っております。どうぞ、私たちの森へ遊びにいらしてください。

